

昨日は警報発令のため、臨時休校になりました。子供たちは各家庭で過ごすことになりましたが、ご協力ありがとうございました。日中もだんだん雨脚が強くなり、職員室でも「今日は臨時休校で正解ですね。」と子供たちの安全を考えると仕方がないと話しました。

今日は朝から出張だったため、学校に戻ってきたのがお昼休みでした。車を停め、職員室に向かおうとすると、私を見つけた３年生の子供たちが「校長先生、どこ行ってたん。」と声をかけてきました。「この前、一緒に港めぐりに行った場所の近くだよ。ほかの校長先生たちとお話をしてきました。」と返事をしました。そして、「今日のスポーツデーの練習はどうだった？」と反対に質問をすると「あんなあ、２つとも紅組が勝ったんやで。」とうれしそうに報告してくれました。２校時は１，２年生、３校時は３，４年生、４校時は５，６年生がスポーツデーの通し練習をしました。昨日と違ってとてもいい天気だったので、熱中症など子供たちの健康が心配でした。でも、みんなの元気そうな顔を見て安心しました。「本番も、一生懸命がんばってね。」と話をし職員室に入りました。

放課後に『GOAL for SMILE プロジェクト』で、ヴィッセル神戸の現役選手がサッカーボールのプレゼントを持って来校してくれました。都合で放課後の来校になったので、代表として６年生の希望者がボールを受け取ってくれました。『GOAL for SMILE プロジェクト』とは、ヴィッセル神戸の試合で得点１ゴールにつき、サッカーボール４球を神戸市立の小学校にプレゼントしてくれるものです。現役選手たちが小学校を直接訪問してボールを届け、子供たちに夢を与えられる存在になることを目的に実施しているそうです。今回北山小学校にプレゼントを届けてくれたのは、２１歳、MF、背番号１７、櫻井辰徳選手でした。セレモニーは体育館で行いました。子供たちは先に体育館で待っており、櫻井選手が登場すると大きな拍手と歓声が上がりました。やはり、プロのサッカー選手なのでオーラが違いますね。背がずっと高く、体がかっちりしていて子供たちもあこがれるのも無理はないです。代表の子供がサッカーボールとサイン入り色紙を受け取り、櫻井選手からメッセージをいただきました。そして、そのあとは子供たちからの質問コーナーでした。「いつからサッカーを始めたのですか？（小学１年生のころ）」「好きな食べ物は何ですか？（甘いものが好きです。ティラミスかな。）」「週に何日くらい練習をしていますか？（６日はしています。）」・・・子供たちは次々に質問をしていましたが、どの質問にも真摯に答えてくれた櫻井選手でした。「櫻井選手の夢は何ですか？」の質問には「海外（イングランドのプレミアリーグ）でプレーすることです。」と答えてくれました。大きな夢ですが、ぜひ実現してもらいたいですね。私たちの誇りにもなります。最後に、ヴィッセル神戸のユニホームを着た〇〇先生から「私は、途中でサッカー選手になることを挫折したのですが、そうならないようにするにはどうすればいいですか？」と質問がありました。すると「それは、夢を持ち続けることです。」と素敵な答えがありました。

質問タイムが終わり、子供たちと記念写真を撮ってセレモニーは終わりました。子供たちにもきっと思い出に残る出来事になったと思います。ヴィッセル神戸、Ｊリーグ２連覇にむけてがんばれ！応援しています。